

2015 年度 卒業論文

風俗エステ店の構造分析
～女性を集める仕組みについて～

平成 27 年 1 月 20 日

環境情報学科
(学籍番号：71042874)

木村 愛

慶応義塾大学 環境情報学部

目次

序論

- 序-1 問題設定..... 1
- 序-2 研究対象..... 2
- 序-3 先行研究..... 3
- 序-4 研究方法..... 4
- 序-5 本研究の限界..... 5
- 序-6 本論の構成..... 5

本論

第一章 現状分析

- 1-1 日本の性風俗の歴史..... 6
- 1-2 性風俗のイメージと実態..... 6
- 1-3 性風俗の種類とサービス内容..... 8
- 1-4 性風俗の問題点9
- 1-5 セックスワークの社会化..... 10

第二章 フィールドワーク

- 2-1 本章について..... 12
- 2-2 エステ店でのサービス内容..... 12
- 2-3 女性を集める仕組み..... 12
- 2-4 エステ店を利用する男性..... 21

第三章 結論..... 22

謝辞..... 24

参考文献..... 25

参考論文..... 26

参考インタビュー..... 26

序論

序-1 問題設定

一般に、性風俗で働く女性への偏見は根強く、性風俗で働いている女性の労働環境などが社会問題として認識されることもあまりない。経済的困窮に陥った女性が性風俗で働く事例が増えている事、性風俗で働くことが「労働」として認識されていないことなども、「かわいそうな人たちが働く世界」という印象が生まれ、偏見が強まる一因であると考えられる。性風俗産業はそういったイメージなども相まって公式の統計調査に乏しい、一部分だけを切り取った、現実と乖離したイメージや印象論で語られがちである。そして、その「かわいそうな人たちが働く世界」は、自分とは遠い世界であると考えられている。

しかし、参与観察をもとにしたいくつかの研究や書籍で主張されているのは、夜の世界で働くことは何か特殊な理由があって始めるものではなく、きっかけさえあれば誰もが足を踏み入れ得る世界なのであるということである。本研究では女性が足を踏み入れてしまう性風俗店の構造について考察したい。

断絶は存在するのか

『AV女優の社会学』では夜の世界に飛び込む女性たちのことを「自分たちとは関係ない」人種であると考えている「世間」に以下のような鋭い指摘を加えている。

私たちは「仕事をする理由」をAV女優に問いかけることで、「彼女達は好きでやっている」または「ひどい環境で生まれたのだから仕方ない」のであって「私たちとは違う」として自分たちの世界と断絶し、それによって自分たちは性の商品化をしていないのだと確信し安心している。しかし、AV女優が饒舌に語る「仕事をする理由」は、業務上求められるもので後天的に希求されるものなのであって、必ずしも真実ではないのである。実際は「差し迫った経済的事情とまでは言えない背景でAV女優になる者も多く、彼女達は特別な逸脱を経験しようとしていないように思える」のだという。

「私たちと地続きの場所にいるように見える彼女たちは、確かに地続きと言えるような平坦な道のりでAV女優に辿り着いている。ただし、業務上求められる「仕事をする理由」について語りつづけていくうちに、彼女たち自身がそれを希求しだす。そしてますます饒舌になったAV女優たちを、好奇心旺盛な「世間」は再び歓迎する。私にはそのループこそが、性の商品化をしながらそれを無視したり軽視したり、何かしらの方法でこの街の論理に順応する女性たちと、街から「私とは関係ない」と一蹴される「性を商品化する」女性たちとを隔絶するものに見える。（鈴木涼美『AV女優の社会学』p21）

また、キャバクラに勤めて参与観察を行った『キャバ嬢の社会学』では、「あえて言うなら、『すべての女性は、キャバクラ嬢になり得る』。この社会に生きる限り、私たちは「カオとカネの交換システム」から逃れることはできない¹」と指摘する。

さらに、男性が積極的に性を語る必要性を主張した『男子の貞操』では、「女性のみが事件の当事者や被害者としてメディアで興味本位かつ執拗に語られる対象となる一方、消費者や業者、加害者である男性の側については、語られる、男性が性にまつわる問題の当事者であるということを意識せずに平然と生きていくことができる社会²」となっており、男性が「自分の性」を語らない、語れないことによって、性に関する様々な社会問題が見てみぬふりをされ、「そもそも存在しないもの」として、放置されている現実がある³と指摘されている。

つまり、いわゆる「世間」の人々が持つ「自分たちとは関係ない世界だ」という認識は、性産業に従事する女性が世間に求められて語ってきた内容に基づいてできたイメージによるものであって、実際にはそのような明確な隔たりは存在しないとも考えられる。

本研究では、比較的ソフトなサービスを行う「エステ店」にはこれまで性風俗に関わりがなかった女性も参入しているのではないかと、そしてそこには何か違う風景があるのではないかとという仮説のもとにフィールドワークを行い、エステ店での労働の内実を分析することで、性風俗の世界の新たな一面を描くことを目標とする。

序-2 研究対象

警察庁の統計によると、平成25年の性風俗関連特殊営業の許可・届出数は30,969件、そのうち店舗型性風俗特殊営業8,501件、無店舗型性風俗特殊営業19,986件、映像送信型風俗特殊営業2,187件、電話異性紹介事業295件である⁴。店舗型性風俗特殊営業はソープランド、店舗型ファッションヘルス、ストリップ劇場、ラブホテル等、アダルトショップ等、出会い喫茶等に分類される。無店舗型性風俗特殊営業は派遣型ファッションヘルス等、アダルトビデオ等通信販売に分類される。

本研究では、警察庁の性風俗関連特殊営業で設定されている店を「性風俗店」として扱い、その中でも特にエステ店や性感マッサージ店など、比較的軽い性的サービスを行う性

¹ 北条かや 『キャバ嬢の社会学』 星海社、2014 p213

² 坂爪真吾 『男子の貞操』 筑摩書房、2014 P39

³ 同書 P9

⁴ 警察庁生活安全局保安課 『平成25年中における風俗関係事犯の取締状況等について』（平成26年3月）
【http://www.npa.go.jp/safetylife/hoan/h25_fuzoku_jihan.pdf】

風俗店を取り上げる。具体的には、「マッサージとハンドサービスが主なサービス内容で、性器と性器、性器と口などの粘膜接触を伴わない店」と設定し、エステであってもヘルス店と同等のサービス内容を含む店は対象としない。それぞれのサービス内容については、本論で詳述する。

序-3 先行研究

セックスワークに関する議論や研究には以下のようなものがある。

「性の自己決定論」

1992年、橋爪大三郎などによって、「自由意志」によって行われる「性の商品化」がなぜ悪いと言えるのか、「性」も資本主義社会における他の様々な商品と変わらない一つの「商品」ではないかという問題提起がなされた⁵。また宮台真司らなどによって「性の自己決定論」が議論された。それらの議論は「女性への差別に繋がる⁶」、ジェンダーの格差が生まれ「売春が強制売春に繋がる⁷」など、社会にとってよくないという議論、性を中心とするサービスを売ってお金を得たり買ったりすることは否定されるべきだという「性＝尊厳論」、「性の商品化」は不道德であるから悪いのであって、「好きでやっているんだからよい」とは言えない⁸、「自己決定『させられている』」状況があるなどという観点などから批判を受けた。

セックスワーク論

セックスワーク論は、性の自己決定論が語られるようになったとき、一つの争点として浮上した。ポルノグラフィ出演や売春、性風俗を正当なサービス労働ととらえ、売買春の非処罰化、合法化、待遇の改善、社会的スティグマの軽減などを目指すものである。1970年～1980年代に、米国の売春婦の権利団体コヨーテが「自発的に選択したサービス労働」としての売春という考え方を主張した⁹。1999年に発表されたデラコステ&アレキサンダー編『セックス・ワーク』では、実際に売春をしている人たちの声を集め、劣悪な状況下で強いられている売春女性の実態などについて記述しつつ、「女性には、売春婦として働く

⁵ 江口聡 (2010) 「性・人格・自己決定 セックスワークは性的自由の放棄か」『現代社会研究』Vol.13 (2010年 12月号) P5-20 京都女子大学現代社会学部

⁶ 平岡章夫『性の商品化と性差別』

⁷ 杉田聡「売春は合法化されるべきか：『セックス・ワーク』をめぐって」『帯広畜産大学学術研究報告. 人文社会科学論集』Vol.10 (1999年 3月号)

⁸ 永田えりこ「性の商品化は道徳的か」(江原由美子『性の商品化』勁草書房、1995)

⁹ ヴァレリー・ジェネス「罪としてのセックスから労働としてのセックスへ：COYOTE と社会問題としての売春の再構築」(『構築主義の社会学』世界思想社、2000年 p233-234)

か働かないか、またどんな条件で働くかを決断する権利がある」(p248)、「性に関する自己決定権には(中略)お金でセックスを売る権利などが含まれる」(p394)などという新しい価値観を主張した¹⁰。

アメリカのセックスワーカーの労働に関わる安全と健康を扱う診療所であるセントジェームズ診療所が発行しているハンドブックには「セックスワーク」という用語について以下のように説明されている。

「セックスワーク」という言葉はこの活動を社会的なスティグマや監獄収容によって罰するべき非道徳的なものではなく、労働のひとつとして位置付けるために使用されます。私たちが使用するセックスワークの一般的な定義はある個人(売春婦、エスコート、ストリッパー、セックスワーカー)が性的サービスまたは性的パフォーマンスの提供し、別の人(顧客または観客)がお金またはその他の経済価値のあるものを支払うということです。その他の仕事や労働と同じく、働く人が選択した場合に限りセックスワークであるといえます。(Naomi Akers, MPH & Cathryn Evans 『Occupational Health & Safety Handbook』 p10)

セックスワークの社会化

国内のNPOなどによってセックスワークの社会化に関する議論も行われている。NPO法人ホワイトハンズは、「これまでのセックスワークは、『性的娯楽』のカテゴリーに属するものしか存在しなかったにも関わらず『セックスワーク以外に、性を扱うサービスがない』という理由で性に関するあらゆるニーズや問題がセックスワークの世界に丸投げされてきた」¹¹ということを指摘し、仕事を問題解決の「スキル」として分業、細分化しモジュール化すること、モジュール化で解決できない問題は、「性の高度専門職」を育成していくことなどを打ち出した「セックスワーク3.0」という考え方を提唱している。

序-4 研究方法

文献での調査に加え、経営者、性風俗利用者、従事者に聞き取り調査を行う。

¹⁰ フレデリック・デラコステ、プリシラ・アレクサンダー編『セックスワーク：性産業に携わる女性達の声』山中登美子他訳 パンドラ、1999

¹¹ 一般社団法人ホワイトハンズ『SEXWORK3.0』セックスワークサミット2012資料、2012 p13~16

序-5 研究の限界

性風俗に関する公式な統計データは少なく、本研究ではデータに基づいた定量的な分析が不足している。また、一部の性風俗の世界を描くことを主旨とした本研究では、非合法的に行われている売春やサービス、性風俗で働く男性、トランスジェンダー向けサービス、障害者向けの性風俗などについては取り上げられていないが、一部の職種を蔑視したり、性風俗に従事するのが女性だけであると主張するような意図は決してない。また、できるだけリアルに性風俗の世界を描くことを目指した結果、研究の体裁を欠いている部分がある。

序-6 本論の構成

第一章では、性風俗に関する現状分析を行い、基礎的な事実を整理する。第二章ではフィールドワークとインタビューをもとに、エステ店に女性が集まる仕組みを分析し、第三章で結論をまとめる。

本論

第一章 現状分析

第一章では、性風俗の歴史、サービス内容や種類、制度や仕組み、問題点などの現状を整理する。

1-1 日本の性風俗の歴史

まず、日本の性風俗産業がどのような歴史を辿ってきたのかをおおまかに確認する。

戦前～1970年代

戦後から1970年までの性風俗は、本番行為¹²を伴う性的サービス・売春労働が中心であった。従事者の大半は、売春を専業・生業とする「玄人」と呼ばれる女性であり、サービスを提供する店舗は、赤線地帯やソープ街のように、一般社会から切り離された空間・地域に集約・管理されていた。

1980年代～現在

1980年以降は、本番行為を伴わないソフトサービスを行う「ニュー風俗」が台頭した。その結果、セックスワークへの参入障壁が低下し、従事者の大半は「素人」とよばれる一般女性へと移行した。サービスを提供する店舗は、当初は赤線地帯やソープ街と同様、駅前の繁華街や風俗店といった空間・地域に集約されていたが、1999年に無店舗型性風俗特殊営業が合法化されたことに伴い、デリバリーヘルスなどの無店舗型の性風俗店が爆発的に増加・拡散し、店舗型に変わって性風俗店の主流になった。経営の面でも、多くのビジネスマンや自営業者が、店舗経営や風俗情報サイト運営等の広告宣伝業に参入するようになり、経営者層の「非暴力団化」も進展した。

1-2 性風俗のイメージと実態

誰が働いているのか

明治以降から醸成されてきた「娼婦自体が醜い商売だというキリスト教的倫理観¹³」や、人身売買、奴隷労働といったイメージと繋がりやすいこともあり、「労働」としての認識が薄く、漫画やドラマ、映画の中では、借金などによって「転落した」女性達の行き着く先として描かれることも多い。2014年1月27日に放送された、NHK「クローズアップ現代」

¹² 実際に挿入を伴う性行為を行うこと。

¹³ 古谷野敦『日本売春史 遊行女婦からソープランドまで』新潮社、2007年 p156

での「あしたが見えない～深刻化する”若年”女性の貧困¹⁴」という特集では、セックスワークに参入した貧困層やシングルマザー、精神疾患のある女性を取り上げ、食事の用意があったり寮や託児所を完備した性風俗店が、経済的困窮に陥った女性のセーフティネットとなり、若年女性が働く事例が増えているということが紹介された。また、ホストクラブやブランド品に金をつぎこむ女性達、といったイメージもある。夜の世界で動くお金を大胆に推計した『夜のオンナはいくら稼ぐか¹⁵』では、「キャバクラやソープランド、ファッションヘルス、イメージクラブなど男性向け風俗店で働く女性は、高額所得者が多い」「彼女たちは稼いだ所得のほとんどを遊びに使っている」とある。しかし、『デフレ化するセックス』の中でそういった価値観は、「売春市場のVIPな待遇世代である80年代の消費」を指していると述べられている。

「稼げる」職業なのか

1999年の無店舗型性風俗特殊営業合法化後のデリヘルのお店数の増加に伴い、価格競争が激化した結果、性風俗での労働に対する報酬水準と労働環境は、著しく低下した。また、インターネットの普及により無料のアダルト画像や無修正動画を自由に見られるようになり、若年層のAV・アダルト雑誌場慣れ・性風俗離れが進展した。男性の需要よりも、女性の供給が多くなった性風俗市場は縮小し、高時給ではあるがそれほど高収入にはならず、「性風俗従事者の大部分はフル出勤をしても一般OL並みしか稼げない可能性もある¹⁶」ため、「本業の合間や夜間にちょっとだけやる副業¹⁷」となりつつある。

2013年7月28日に、NPO法人ホワイトハンズ主催で行われたイベント「セックスワーク・サミット2013」のテーマは「セックスワークで食う～『裸になるだけでは、もう食えない時代』を、サバイバルするための方法～」であった。イベントの中で、『デフレ化するセックス』や『職業としてのAV女優』などの著者である中村敦彦さんは「100人風俗をやりたい子がいて、裕福に稼げるのは10~15人が現状」と話した。減少する男性の需要に対して、女性の供給は増えているため、コミュニケーション能力に長けている、容姿やスタイルがよい、若い、マッサージの資格などの特殊技能を持っている等々の能力がなければ稼いでいくことは難しくなってきたのである。稼げないだけでなく、採用の難易度も上がっている。

¹⁴ NHK ONLINE 『あしたが見えない～深刻化する”若年”女性の貧困』（2014年1月27日（月）放送）
【http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02_3458_all.html】

¹⁵ 門倉貴史『「夜のオンナ」はいくら稼ぐか?』角川書店、2006年

¹⁶ 中村淳彦『デフレ化するセックス』

¹⁷ 一般社団法人ホワイトハンズ『SEXWORK3.0』セックスワークサミット2012資料、2012 p7

1-3 性風俗の種類とサービスの内容

業種

性風俗には、大きく分けて合法／非合法、さらに本番／非本番がある。次々に新しい業種や業態が生み出されるので、全てを網羅できているわけではないが、主なものを表にまとめた（表1）。本番行為は売春防止法で禁止されており、ソープランドやちよんの間などがなぜ合法とされているのかというと、ソープランドは「個室付き浴場」、ちよんの間は「料亭」であり、店は、浴室と浴室での介助サービスの提供、料理の提供をするだけで、「女の子が客との直接的なやりとりの結果として性行為をした」のは偶発的な自体であり、性行為を売り物にしているわけではない、という建前で摘発を免れている。風営法改正後は非本番店は派遣型が主であり、サービスの内容は多岐にわたる。脱がない・舐めない・触られないという「3ナイ」と呼ばれるサービスであるエステ店なども登場し、性風俗の世界で働くハードルが下がりつつある。

表1 性風俗の種類

法	分類	名称	通称
合法	非本番	店舗型	ファッションヘルス、セクキャバ、回春/ アロママッサージ、ピンクサロン など
		無店舗型	デリバリーヘルス、ホテルヘルス、回春/ アロママッサージ など
	本番	店舗型	ソープランド、ちよんの間 など
	その他	店舗型電話異性紹介営業	テレクラ など
		無店舗型電話異性紹介営業	ツーショットダイヤル、伝言ダイヤル など
		映像送信型性風俗特殊営業	アダルトサイト など
非合法	本番		個人売春、デートクラブ、ホテトル など

(警察白書、風俗情報サイト「ぴゅあらば」をもとに作成)

1-4 性風俗の問題点

セックスワークと社会問題を結びつけるべきか

シングルマザーや知的障害者といった社会的マイノリティに属する女性の貧困と、そのような女性が性風俗で働いているという問題が近頃メディアで取り上げられるようになった。2013年12月11日放送 NHKあさイチ「女性の貧困・追い詰められる母親たち」、2013年12月10日放送 NHKハートネットTV「見えない世界に生きる 知的障害者の女性達¹⁸」 2014年1月27日放送 NHKクローズアップ現代「あしたが見えない～深刻化する”若年”女性の貧困¹⁹」などのテレビ番組でも取り上げられた。確かに、セックスワークは社会的に疎外された人々が就く多くの職業のうちのひとつであると考えられる。しかし、このように不平等な社会構造をセックスワークを通して取り上げられること、そして「セックスワーク」を一面的に括って考えてしまうことに問題があるとする。

セックスワークと貧困

まず、貧困とセックスワークを結びつけて捉えてしまうことに問題がある。本来、貧困は社会が取り上げるべき問題であり、貧困の解決＝セックスワークの問題の解決にはならないからである。不可視化されている貧困層の一部が、セックスワークに集まることで可視化されているだけで、不可視化された貧困層は多く存在するだろう。貧困女性の行き着く先という負のイメージは、セックスワークのスティグマを強化することに繋がる。また、貧困の可視化や解決のための切り口にセックスワークが使われた場合、労働環境を良くする、制度を整えるなどといったセックスワーカーの問題を解決するという視点は失われ、「なくす」「やめさせる」対象として考えられてしまう。

また、セックスワークを一面的に捉えることにも問題がある。セックスワークといっても、合法系から非合法系まで、種々雑多なサービスがあり、多様な人が集まる。鈴木大介は『最貧困女子』中で、セックスワーカーを「サバイブ系」（出会い系による売春、路上売春など）「ワーク系」（風俗店など）「財布系」（出会い喫茶など）というモチベーション別に分類した。サバイブ系は、貧困の中で生きるため、その環境から抜け出すためにセックスワークに身を投じる層、「ワーク系」は、ある種の職人意識的なモチベーションをもっている層、「財布系」はワーク意識もなく貧困状態にもないが、単に財布の中身が

¹⁸ 【<http://www.nhk.or.jp/heart-net/tv/summary/2013-12/10.html>】

¹⁹ NHK ONLINE『あしたが見えない～深刻化する”若年”女性の貧困』（2014年1月27日放送）
【http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02_3458_all.html】

寂しいときの副収入としてセックスワークに参入するケースである²⁰。一概には言えないが、近頃取り上げられるような貧困女性は、以上の枠組みの中で捉えれば「サバイブ系」が多い。貧困と困窮の度合いが高ければ高い程、短期間に大きな金が必要になり、またワーク系の風俗店は前章で述べたように、誰でもが簡単に稼げ、働ける場所ではなくなっているため、風俗で働くことを望まない人、または向いていない人達が流れる場所となっていると考えられる。そのため、サバイブ系には出会い系や路上売春などの違法系が多い。サバイブ系で求められることは、日々生きていくための環境を確保することであり、ワーク系の風俗店で働く人達に求められることは労働環境の整備などである。そのように異なった背景、環境で起こる問題は言うまでもなく異なったものであるので、セックスワークをひとくくりにせず、分けて議論していくことが必要になる。

1-5 セックスワークの社会化

セックスワーク運動や動きをまとめる。今後セックスワークが抱えるどのように課題をどのように解決していくべきか道筋をさぐる。

支援団体

日本でセックスワーカー向けの支援を行っている団体には以下のような団体がある。

- ・ **SWASH (Sex work and Sexual health)**

SWASHは、主にセックスワーカーとして働く人たちが安全・健康に働けることを目標に、現場に密着したリスクや課題の解決に取り組んでいる。特にHIVなどの性感染症対策に力を入れており、性風俗店へのマニュアルの配布、相談事業、国際会議への参加、啓蒙、調査など社会啓発活動、現場改善の取り組みを行っている。

- ・ **一般社団法人ホワイトハンズ**

ホワイトハンズは、新しい「性の公共」をつくることを目標に活動している団体で、セックスワーカー支援においては、セックスワークの社会化を提唱し、イベントの開催、研修、資料の発行などを行っている。

- ・ **GROW AS PEOPLE**

GROW AS PEOPLEは、夜の世界で働く女性たちへの相談機械提供、課題の調査、サービス、空間、プロダクトのデザイン事業などを通じたセカンドキャリア支援などを行っている。

- ・ **一般社団法人性産業協会**

²⁰ 鈴木大介『最貧困女子』幻冬舎、2014年 p158、159

性産業の健全化と社会的地位向上を目的として2014年8月6日に設立。

本籍記載の廃止

性風俗などの風俗営業店で従業員の本籍を記載した名簿を事務所に備え付けられるように定められていた規定が、廃止されることが決定した。本籍情報をもとに戸籍をたどると、出生、家族状況、破産歴、犯歴など、差別につながりかねない情報を得られることなどから、人権やプライバシーに配慮するためである。本籍確認は、労働基準法において禁止とされていたが、風俗店に対しては警察の指導のもと約30年間行われてきた。この内閣府令の改正は、2014年10月17日に施行される²¹。性風俗従事者の権利を守る方向性で規制が変わった事例である。

国際的な労働運動の歩み

1980年代前半、エイズパニックによりセックスワーカーたちが取り締まられ、人権や労働権の侵害が起こった。それをきっかけとして、自主的なサポートグループがタイをはじめとしたアジア各地に増えていった。1994年に開催された横浜エイズ会議がきっかけで、アジア太平洋地域のセックスワーカーネットワークが誕生した。1991年にアジアのセックスワーカームーブメントに対して、セックスワーカーの国際的なネットワーク NSWP が設立された。NSWP にはアメリカやヨーロッパ等多くの国が参加し、「セックスワークは労働であり、守られる人権を持つべきだ」として人権侵害の反対や、治療や教育への平等なアクセスの保証など、様々な課題について国際的なネットワークとしての取り組みを行っている。

²¹ NHKNEWSWEB 「風俗店従業員名簿の本籍記載を廃止へ」
【<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20141009/k10015260511000.html>】 2014年10月15日

第二章 エステ店でのフィールドワーク

2-1 本章について

本章の内容は、エステ店を中心とした性風俗店を全国に展開して経営している東山総二郎さんへのインタビューと、東山さんが経営するグループ店の一つであるS店でフィールドワークを行い集めた情報、作成したフィールドノートに基づいたものである。また、性的なサービスを行う職業であることを考慮して、登場する人名は全て仮名であり、人物の詳細については記述していない。S店の選定理由としては、性風俗で働いている知り合いに「S店は講習が充実している」という噂を聞いたことである。S店でフィールドワークを継続するうちに、S店の取り組みが興味深いと感じ、社長である東山さんにインタビューを申し込んだ。S店は都内に事務所を構える派遣型エステ店であり、在籍女性は60名程であった²²。

2-2 エステ店のサービス内容

エステ店の主なサービス内容は、オイルやパウダーを使った全身マッサージ→ハンドサービスによる射精である。店によって、睾丸や鼠蹊部、尻などへの回春マッサージも含まれ、施術時の服装や露出の度合いが異なる。

本研究では、エステマッサージを取り入れた店であっても、キス、オーラルセックス、⁶⁹、素股などの粘膜同士の接触を伴うサービス内容を含む店はヘルス店に分類する。

2-3 女性を集める仕組み

女性の確保が重要

性風俗業界で店が儲けるためには、在籍する女性を確保することが重要である。人手が足りなくて派遣ができなくなるのを避けるのはもちろんのこと、「フリー²⁴」で来店する常連客に毎回違う女性を派遣し、飽きずにお店を再利用してもらうことが必要となる。また、客に女性の「タイプ²⁵」を指定された時に応じられるよう様々なタイプの女性を揃える。出勤している女性が少ないと「ネット指名²⁶」を得ることもできない。ネット指名は指名料金がかかるため、店の売り上げにも貢献する。出勤女性を多くみせるために、実際は出勤し

²² 出勤頻度は女性によって異なり、ほぼ毎日出勤している女性もほとんど出勤していない女性もいる。また、入店、退店の出入りが多いため、正確な人数は記述できない。

²³ 頭と足を反対同士にして向かいあって互いの性器を口で愛撫しあい性感を高めるセックスの前戯をさす。出稼ぎドットコム【http://dekasegifuuzoku.com/static_page/dictionary_word_by】2015年1月19日閲覧。

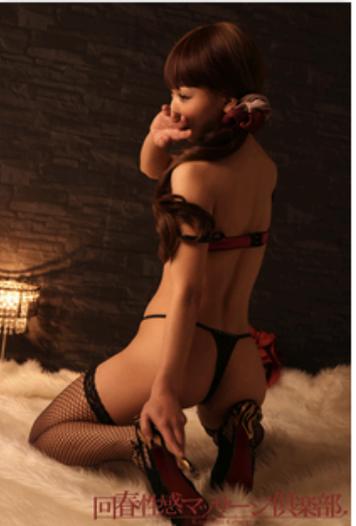
²⁴ 特に指名をせずにお店に派遣される女の子を選びを任せること。

²⁵ 「清楚」「ギャル」「巨乳」「前立腺ができる」「マッサージが上手い」など女の子が持つ特徴や技術を伝えて指定することもある。

²⁶ 店のwebサイトに掲載されているグラビア写真やプロフィールを見て指名すること。

ていない女性のグラビア写真をダミーとして使うこともある。加えて、初々しい新人と遊ぶことを楽しむ「新人キラー」の客もいるため、新人女性の入店が定期的に入店することも求められる。以上のように、店は働く女性を獲得することが集客やリピートにも大きく関わるために、求人に力を入れ、様々な工夫をする。

図1 女性グラビア

モテ女ランキング 1位	モテ女ランキング 2位	モテ女ランキング 4位
 <p>回春性感マッサージ倶楽部</p>	 <p>回春性感マッサージ倶楽部</p>	 <p>回春性感マッサージ倶楽部</p>
えり/33歳 クチコミ(217件)	しょうこ/28歳 クチコミ(44件)	雪乃/24歳 クチコミ(45件)
エロマッサージ 一般エステ技術 ★★★★★★★★★★ 	エロマッサージ 一般エステ技術 ★★★★★★★★★★ 	エロマッサージ 一般エステ技術 ★★★★★★★★★★ 
☆ディプロマ認定保持者☆彼女の周りにはゆったりとした贅沢な時間が流れています。スタイルは勿論、その仕草や身のこなし、共に過ごす時間は貴方にとって心地よい人生のかけがえのないお時間になることでしょう。	笑顔が素敵でエッチな健康美人♪料理好きで家庭的な一面からは想像できない濃厚なエロマッサージに身も心も骨抜きにされることでしょう！丁寧に洗礼された女性なので、多くの方に愛されること間違いなしです。	☆ディプロマ認定保持者☆見惚れるルックスに、思わず息を飲む引き締まった肉体美。それはもう、ただ見ているだけで興奮必至。やみつきになる、とろける濃厚乳首舐めを駆使し回春三昧。五感を時間いっぱい刺激され、快楽と至福のひとつきを堪能下さい。
詳細をみる	詳細をみる	詳細をみる

(五反田回春性感マッサージ倶楽部 ²⁷HPより作成)

また、実際のサービス内容はヘルスと同等だが、女性を集めるために「エステ」を打ち出すところもある。例えば、「エステでヘルスより高収入」という求人をしている店のサービス内容が、実際にエステとヘルスの両方の内容を含んでいる場合などがある。

²⁷ 五反田回春性感マッサージ倶楽部 【http://www.kk-gotanda.net/】 2015年1月19日閲覧。

風俗店を経営していた時代の借金を返し終えたら新しい店を始める予定だという、元風俗店（ヘルス）経営者のドライバー（Iさん）と雑談をした際にも女性を集めるために苦心していたことが伺えた。

—どんな店にするんですか？

Iさん 「内容はヘルスだけど、名前はエステにする。そうしないと女の子集まらないから。前の店は女の子が集められなくなって、エースの子が辞めちゃった時にもたなくなった。全員がかわいい子じゃなくていい。それぞれに役目があるってわかった」。

求人情報と待遇

各店の求人サイトには「手だけで叶えるあなたの夢」「素敵なあなたをプロデュースします」「一日日給8万円保証！」など魅力的な文言が並ぶ。

ほとんどの店がアリバイ会社完備、全額日払い制、ノルマ・罰金一切なし、指名バックあり、などの条件を備えている。また、寮完備、託児所完備、各種資格取得補助、講師採用制度、待機中の個室完備など店によって様々な条件が揃えられている。「バレたらどうしよう」「終電逃したら帰れない」「性病が怖いし、おじさんとキスしたくない」「風俗卒業後のキャリアが不安」「すぐにお金が欲しい」などの女性のニーズに答えることで、これまで性風俗で働く事がなかった女性を取り込むことができるのである。S店には、実際に「将来マッサージ関係の仕事につきたい」、「マッサージのディプロマを働きながら取得できることに魅力を感じた」という女性が働いている。

—会社の保養所を使えたり、講習が充実していたり、資格がとれたり、女性に魅力的な制度があると思うのですが、それは何か意識しているんですか。

東山 意識はしています。風俗業界って女の子を何人抱えられるかっていうのがひとつ、大きなポイントなんです。儲ける上で。だから女の子の待遇をあげるとか、サービスをあげるっていうのは営業対策なので、どこのお店もいろいろなことをやっています。そのうちのひとつです。

(東山さんへのインタビューより)

図2 求人サイトの一例

手だけで叶えるあなたの夢！

月1から稼げる！

日給 3万円~8万円

「渋谷リラックスクラブ」は業界未経験・初心者の女の子向けの「風俗未経験入店」で、「病気の心配まったくありません」ので安心して安定した高収入が手に出来ます\(^o^)/

手だけのサービス

キスやフェラはありません

ノルマはありません

全裸になりません

お客様は完全会員制

(高収入求人ガールズヘブン東京をもとに作成)

—待機所に「卒業後は年収一千万円！」ってポスターが貼ってありましたよね。卒業して内勤になる女性は本当にいるんですか？

東山 いますね。

—どれくらいいるんですか？

東山 結構いっぱいいますよ。今まで10人くらいはいるんじゃないですかね。

—どうすれば内勤として働けるんですか？

希望したらですね。風俗業界でしか働いたことのない女の子っていっぱいいるんですよ。風俗で10年くらい働いていて、今33歳です、35歳です、とかなってくともう、履歴書が書けないじゃないですか。どこかに就職したくても、スキルもなにもないから採用もされないと思うし、30過ぎてて、「今まで何やってたの」ってなってしまう。それから、風俗で働いてると割と給料あったり、稼げちゃうから、一般職につけないんですよ。「給料15万ですとか、20万です」って言われたら、結局風俗に逃げちゃうんですよ、そういう女の子たち。だから、そういう子たちにとっては、(内勤や講師になるのは)もう天国でしょうね。堂々とやってきたことを言えて、やってきた経験が評価されるわけじゃないですか。

—希望したら皆、働けるんですか？テストとかがあるんですか？

テストとかは特になんですけど、働いていた時の勤務態度とか実績があったかどうかとかですね。講師だったら人気女性じゃないとだめですよ。みんなから慕われているとか。一般職の、事務的な仕事であれば、一週間くらい仮で仕事をさせてもらって、いけそうだったら働くとかそんな感じですかね。

まあ求人部とかだったら、女の子から問い合わせがあった時に、「実は私も働いてたんですよ」というのをしゃべってあげられるじゃないですか。そういうのはむしろ卒業生がやってくれた方がありがたいと思いますし。(問い合わせをしてくる)女の子からしても。だからその部署によってのスキルですね。ウェブ得意だったらウェブでもいいと思いますし。女の子が新規事業やりたい、とかがあれば、全然お金だす用意はあります。

—女性が内勤として働いて、どれくらい稼げるんですか。

事務とかだったら月30万円くらいですね。それから、社員になるとボーナスが3回あります。講師はその女の子の人気度とかによっても変わってきますけど、月収が100万円くらいはありますね。ボーナスいれたら、年収1500万円。女の子がいくら欲しいかによってもいろいろ考えるんですよ。今まで50万円とか100万円で生活してきた人に対して、「内勤だから30万円」とか言うと、「じゃあやめときます」とかなるんですよ。それでまた、風俗に戻れる人はいいんですけど、戻りたくない人もいますし、結婚するとか彼氏できたからそういう仕事はしたくないっていう人もいるじゃないですか。「じゃあ逆にいくら欲しいんですか」、「何ができるんですか」と聞いて、「こういうことができるんだったら、これくらい払いますよ」とか。そんな感じで斡旋していきますね。折り合いが合わない場合ももちろんあります。

(東山さんへのインタビューより)

給与

実際の給与はどれくらいのものなのだろうか。ほとんどの性風俗店は女性と外注契約を結ぶため、時給制ではなく出来高制となっている。その日に何本²⁸仕事をしたかによってその日の給料が変動する。一日に一本も仕事につけないことを「お茶をひく」と呼び、その日の給料は0円となる。人気嬢か否か、繁忙期か否か、人気店か否かによっても一日に稼げる給料は大きく異なる。店によっては女性の人気度によってランク付けをし、ランクの高い女性の料金が高くなる。

表2 エステ店の料金（一例）

店	60分の料金	バック	備考
A店	10000円	5000円	エステマッサージとハンドサービスのみ。
B店	14000円	7000円	エステマッサージとハンドサービスのみ。
C店	16000円	8000円	乳首舐め、顔面騎乗がある。
D店	19000円	?	オプションでのオールヌードあり。

(高収入求人ガールズヘブン東京²⁹をもとに作成)

²⁸ 客一人につくことを一本と数える。

²⁹ 高収入求人ガールズヘブン【<http://www.girlsheaven-job.net/3/>】2015年1月19日閲覧。

表3 ヘルス店の料金（一例）

店	60分の料金	バック	備考
A店	8000円	4000円	
B店	16000円	10000円	
C店	18000円	12000円	

（高収入求人ガールズヘブン東京をもとに作成）

表2は、エステ店の料金設定の一例³⁰である。10000円～20000円程が平均的な1時間あたりのサービスの価格である。価格が低めなA店はエステマッサージとハンドサービスのみの脱がない、舐めない、触られない、の3ナイを実現した³¹最もソフトなサービス内容である。サービスの過激度が少しずつ増すと値段が上がる。女性の給料は、店と折半（60分の料金が16000円の場合、女性へのバックが8000円となる）のところが多く、店によってはそこから経費が何パーセントか引かれることもある。その他に指名料金やオプション料金がプラスされる。

表3はヘルス店の料金設定の一例である。激安店をのぞき、高級店や中流店はエステよりも高めの料金設定となっており、女性へのバック率も高めである。平均的にはヘルス店はエステ店よりも給料がいくらか高めであるが、エステ店的高级店では、サービス内容がソフトにも関わらずヘルス店と大きくは変わらない給料を受け取ることができる。

ランク制度

女性の人気に応じてランクをつける店も存在する。ランクは、客がグラビアをみて女性を選ぶ時に影響を与えるほか、女性のモチベーションの高低にも大きく関わる。S店では、ある一定のポイントを越えると女性にランクがつく。在籍する約7割の女性には特にランクはついていない。3割程の女性は、一定数以上のポイントを稼ぎ「A」、「AA」、「S」、「SS」の4段階のランクがついている³²。ランクとポイント数に応じて最大5000円まで一本あたりの給与があがる³³。ランクが高い女性を店のスタッフは「プレミア女性」と呼び、客がプレミア女性を指名する場合には、通常の指名料金プラス、特別指名料金がかかる。例

³⁰ このような価格帯の店が多いが、もちろんこれらより安い店も高い店もある。また今回は都内の店を調べたが、地域や時間帯によって値段が異なることがある。

³¹ オプション（有料）でブラジャーを外す「トップレス」というサービスはある。

³² 実際の名称とは異なるが、便宜的にこの名称にした。

³³ 仮に一本あたりの値段を8000円とすると、SSランクの女性は+4000円で、一本につき12000円の収入となる。

例えば、「SS」ランクの女性を指名する場合、指名料金2000円プラス、特別指名料金3000円がかかり、サービス料金プラス指名料金計5000円がかかるので割高となる。

逆に出勤が極端に少なく、一定のポイント数を稼がなかった場合、その月の給与は減給となる。月毎のポイント数によりランクが上がったり下がったりするので、ポイント数を目安に出勤を調整する女性もいる。つまり、ポイント制を設定することで、女性の出勤数を一定程度増やすことができるのである。

また、店のグラビアページはランキング順に毎月並び変わる。女性の勤務予定などもホームページで確認できるため、ライバル女性に負けないよう出勤を調整する女性もいる。女性はホームページや在籍女性の写メ日記を定期的にチェックしており、どの女性がどれくらいの位置にいるのか常に把握している。それが店に出勤するモチベーションにも繋がっているのである。

以下は新人女性かおりとの雑談である。

かおり 「さゆさんのグラビア写真、かわいいよね。下着の紐が細くて過激で」。

—そんな細かいとこまで見てるのか (笑)

かおり 「見てる見てる。店の女の子の写メ日記も全部お気に入り登録してるよー」

また、ある女性の写メ日記を引用³⁴する。

こんばんは♪

(中略)

何気なくプロフィールを見たら...またロコミを書いて下さった方が...!

しかもとっても嬉しいお言葉を頂けて泣きそうになったよ

本当にありがとう

また、以下は約1年半S店のナンバーワンを守ってきたみゆとの雑談である。

みゆ たくさん稼いでも馬鹿らしいよね。(給与から経費が)10%引かれちゃうから。

—みゆさんは、たくさん稼ぐから余計そうかもしれないですね。

みゆ 一晩で10万稼いだ時は、1万円引かれた。がっかりする (笑)

³⁴ 絵文字やデコレーションは再現していない。

——晩で10万も稼げることあるんだ！

みゆ (Sランクの) 指名料もあるからね。でも、指名料金高くなるから、ネット指名が減る。Aくらいがちょうどいいよ、絶対。

Aランクくらいがちょうどいい、と言いながらもみゆはナンバーワンとSランクを維持していた。グラビアのトップを飾っているというプライドがあったのである。以下に、みゆが退店した時の写メ日記を一部引用する。

気が向いたので... 書かせていただきます。
明日のグラビアが変わる前にご報告させていただきます。
みゆはS店を退店させていただきます。

この日記を書いた次の日変更されたグラビアで、みゆは二位になっていた。

待機所

待機方法は個室、自宅、車内、集団など店によって異なる。S店は集団待機であった(図3参照)。女性ひとりになつ小さなテーブルと座椅子が割りあてられる。テーブルには鏡とティッシュが置かれている。受付の電話も全てこの事務所で行っており、女性は男性の客に対する対応や、店長によるスタッフへの指導を聞くことができる。

図3 S店待機所の様子



(フィールドノートをもとに作成)

—男性スタッフの電話対応の評判がいいと聞きました

東山 人に依るんですよ。マニュアルはありますし、電話対応のテストとかもやってますから、他のお店よりはちゃんと管理しているとは思いますが、一般社会のオペレーターとかに比べたら全然レベル低いです。うちは平均点は他の風俗店よりはまあまあ高いとは思いますが、そこは引き上げたいと思っています。

僕は電話対応をわざと女の子に聞こえるようにオープンスペースにしているんですよ。僕らは月給制なんで、お客さんが一人も入らなくても、お給料出るじゃないですか。むしろ忙しい方がアルバイトには損ですよ。割に合わないってなっちゃう。でも女の子って、仕事しなかったら給料ゼロじゃないですか。だから、女の子を目の前にして、いい加減な対応をして電話を切ってしまったら、女の子から反発を受けますよね。「今の(仕事)とれたんじゃないの」とかってなるじゃないですか。そうならないといけないと思っています。

電話対応悪いやつは、そうやって直していかなくちゃいけないし、でもむしろいい電話対応をしていたら、「スタッフがここまで言って(仕事)とってるんだし、私たちも仕事頑張ろ」ってなるじゃないですか。

例えば、お客さんが「もう(今日はやっぱりなしで)いいよ」って言っても、5分、10分粘って、「本当にこの子オススメなんで、ぜひ一回入って下さい」とか、「じゃあ1000円引きます、2000円引きます」とか、めっちゃ交渉して、●●さんお仕事入りましたよーって言われたら、「頑張らなアカン」とか「えらいハードル上がってるな」とか思うじゃないですか。それを僕はもう女の子の教育だと思ってるんで。プレイの内容をひとつひとつも教育しても、そういう空気感はつくれないですけど、電話対応聞いてると、気持ちの面で高ぶって

くれて、「頑張ろう」とか「満足させよう」とか、プレイするモチベーションが変わるじゃないですか。それが一番の教育だと思ってるんで、オープンスペースにしてるんですよ。

だから電話対応はめっちゃ大事だと思ってるんですけど、やっぱり、まだ自分が思ったように100店満点の電話対応はできてないですね。どのスタッフをみても。まだ途中、かなり途中です。

(東山さんへのインタビューより)

上記のインタビューからわかるように、男性内勤スタッフの営業をオープンな待機所で耳に入れることで、女性のモチベーションを上げることを目的としている。

また、待機所では女性の人気度もわかる。電話対応を聞いていけば、どの女性に問い合わせが来ているのか、どの女性が仕事に出ているのかなどがよくわかる。

ここ 「さきちゃん、今日何時から？」

さき 「22時。まだ一本だよ～。60分だったしフリーだったし。」

ここ 「さきちゃん、休んでるとき、結構問い合わせあるよ。2~3回さきちゃんの電話で名前出てるの聞いたよ」

さき 「ほんとに～??」

(在籍女性との雑談より)

また、仕事はずっと入らずに待機している女性は、仕事を終えて待機所に戻ってきた女性に「まだ待機しているのか」と思われるのではないかと気まずい思いがするし、逆に「〇さん、ご指名でお仕事入りました。準備お願いします」と呼ばれれば優越感に浸ることができるのである。

2-4 エステ店を利用する男性

最後に来店する男性についても軽く触れておく。なぜ男性は、より濃厚なサービスを楽しむことができるヘルス店ではなく、エステ店にも来店するのだろうか。

(1) 受け身が好きな男性

ヘルスでは女性の性器を触ったりと能動的に女の子を攻める姿勢も必要になる。

「何もしなくても気持ちよくなる」エステ店を選ぶ客もいる。

(2) マッサージが好きな男性

性的サービスを提供する店なので、性感マッサージはもちろんだが、「マッサージがうまい女の子を」などと、マッサージを重視する男性も多くいる。体の疲れを癒しつつ、スッキリできるというところに魅力を感じる男性もいるようだ。

(3) 素人女性が多い

エステ店を利用する男性に、なぜエステ店を利用するのかということを知ると、ヘルスには「スレた女の子が多い」「地雷³⁵が多い」「きちんと話せない女の子が多い」が、それに比べて素人女性が働きやすいエステ店は、「かわいい子や普通の子が多い」という。エステ店は「普通の子と遊びたい」「素人っぽい子と遊びたい」という男性のニーズに答えるのである。

(4) タブーにチャレンジしたい

女の子へのお触りが禁止な中で、それに挑戦するのが楽しいという男性もいる。触らせてくれた時には、「自分だけに触らせてくれた」という特別感があるため、あえてソフトサービスの店を選ぶ男性も存在する。

第三章 結論

在籍する女性たちには、「貧困に喘いで仕方なくこの世界に転落してきた」という悲壮感はない。おしゃれを楽しみ、プライベートを楽しみ、恋愛を楽しんでいる。彼女たちが更新する写メ日記には、カフェや旅行で休日を過ごす様子も投稿される。スタイルがよく顔立ちが整った女性も多く、服装やメイク、髪型にも常に気が配られている。待機所のそれぞれの机の上には、カールアイロンやストレートアイロン、大きなメイクのポーチ、香水などが並び、女性たちは念入りに髪やメイクを整える。

待機している間の話題にはお気に入りのネイルサロンやショップ、脱毛サロンの情報交換や恋愛の話をする。講師やスタッフからはむだ毛の処理や、服装、臭いなどに気を使うよう指導される。講習で、「膣が臭う時には産婦人科で膣に挿入し殺菌する薬をもらおうといい」と勧める程徹底している。尻の奥の毛などは自分で処理するのが難しいため、脱毛サロンに通うようになった女性もいる。

そのような環境で指名をとり、稼いでいくためには、少なくとも自分の外見にある程度のお金をかける余裕を持っている必要がある。また、店には服装の規定がある。膝上のスカート、ヒールのある靴、Tバック、ベビードールの着用し、仕事道具を入れる大きめのかばん（いかにも風俗嬢っぽくはないもの）だ。こうした規定に沿った何パターンかの「衣装」を用意しなければならないのである。ある新人女性に入店準備にかかった金額を聞くと、4万円程かかったという。

在籍している女性は、風俗を専業としている、東京で暮らしたくて地方から出てきた、留学資金を貯めている、学校に通っている、昼はマッサージのサロンやまつげエステの

³⁵ 一般的に言って外見があまり美しくない女性のことを利用者が「地雷」と呼ぶ事がある。「地雷！日本一のレベルの低さ」とうたい、あえて「地雷」女性を集めた「鶯谷デッドボール」というヘルス店もある。

サロンで働いている、ヘルスで働いていたが、カンジダができるので性器を触られないお店に切り替えた、など様々な女性が在籍している。真面目に取り組む女性が多く、待機中には客の情報をメモし、次回に備える。月に数回開催される自由参加のエステ講習や性感講習に積極的に参加する女性も多く、資格を取得している女性もいる。

そして、それなりに仕事を楽しむ女性の姿も見られる。例えば以下のような会話である。

ここ 彼氏と別れた～ (泣)

まき なんで今日来てるの (笑)

ここ 仕事してると忘れられる。お客さんと疑似恋愛できて楽しいし (笑) 本指³⁶のお客さんに相談してくる～。

なぜ「普通の」女性が風俗で働くのか。そこには女性のニーズを捉えた求人でも人を集め、プライドや達成感を刺激し、女性達の労働を促す構造があった。

³⁶ 本指名のこと

謝辞

本研究を進めるにあたり、ご指導を頂いた小熊英二先生に深く感謝致します。研究についての基礎を教えて頂くとともに、研究の道筋がなかなか見つけられなかった中で、貴重なアドバイスを頂きました。先生の問いかけから様々な着眼点を得ることもできました。

また、インタビュー調査にご協力下さった東山総二郎さんには、率直なご意見を伺うとともに、大変興味深い性風俗店経営の事例を知ることができ、大変参考になりました。

支援活動を行っている皆様には多くの刺激を受けるとともにセックスワークの現状について多くのことを学ばせていただきました。

最後に、日常の議論を通じて多くの知識や示唆を頂き、時には相談にも乗って下さった小熊英二研究室の皆様、学内外の友人、先輩方、学生生活を支えてくれた家族に御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

<参考文献>

- 古谷野敦『日本売春史 遊行女婦からソープランドまで』新潮社、2007年 P156
- 渋谷知美『立身出世と下半身』洛北出版、2013年 P121-124
- 同 『平成オトコ塾-悩める男子のための全6章』筑摩書房、2009年
- 坂爪真吾『男子の貞操』筑摩書房、2014年 P9、P39
- 飯田泰之、荻上チキ『夜の経済学』扶桑社、2013年
- 江原由美子編『性の商品化』勁草書房、1995年
- 同『フェミニズムの主張』勁草書房、1992年
- 井上芳保『セックスという迷路：セクシュアリティ文化の社会学』長崎出版、2008年
- 代々木忠『つながる』祥伝社、2012年
- 宮台真司『<性>の自己決定原論』紀伊国屋書店、1998年
- 一般社団法人ホワイトハンズ『SEXWORK3.0』セックスワーク・サミット 2012 資料、2012年
- 海妻径子「フェミニズムは男性身体を語るか：男性身体の周縁化・規律化・流動化」（金井淑子『身体とアイデンティティ・トラブル』明石書店、2008年 p49~68）
- ヴァレリー・ジェネス「罪としてのセックスから労働としてのセックスへ：COYOTE と社会問題としての売春の再構築」（『構築主義の社会学』世界思想社、2000年 p233-270）
- フレデリック・デラコステ、プリシラ・アレクサンダー編『セックスワーク：性産業に携わる女性達の声』山中登美子他訳 パンドラ、1999年
- 田崎英明『売る身体／買う身体：セックスワーク論の射程』青弓社、1997年
- 森岡正博『感じない男』筑摩書房、2005年
- 荻上チキ『彼女たちの売春 社会からの斥力、出会い系の引力』扶桑社、2012年
- 門倉貴史『「夜のオンナ」はいくら稼ぐか？』角川書店、2006年
- 福島県男女共生センター『男性の性意識に関する実証的研究-セクシュアリティの歴史的表象と性風俗産業のフィールドワーク』福島県男女共生センター「女と男の未来館」、2005年
- 中村淳彦『日本の風俗嬢』新潮社、2014年
- 同『デフレ化するセックス』宝島社、2012年
- 同『職業としてのAV女優』幻冬舎、2012年
- 鈴木大介『最貧困女子』幻冬舎、2014年
- 金菱清、大澤史信『反福祉論—新時代のセーフティネットを求めて』筑摩書房、2014年
- 一般社団法人ホワイトハンズ『デリヘル六法』2013年
- 鈴木涼美『AV女優の社会学』青土社、2013年

北条かや『キャバ嬢の社会学』星海社、2014年

Naomi Akers, MPH & Cathryn Evans『Occupational Health & Safety Handbook』2013年、St James
Infinity

アーヴィング・ゴッフマン『スティグマの社会学 烙印を押されたアイデンティティ』石黒
毅訳 せりか書房、2003年

<参考論文>

江口 聡 (2010) 「性・人格・自己決定 セックスワークは性的自由の放棄か」『現代社会
研究』Vol.13 (2010年12月号) P5-20 京都女子大学現代社会学部

杉田 聡 (1999) 「売春は合法化されるべきか：『セックス・ワーク』をめぐって」『帯広
畜産大学学術研究報告.人文社会科学論集』Vol.10 (1999年3月号) P118-93

平岡 章夫「性の商品化と性差別」：「性的自己決定権批判『社会学論集』Vol.3 (2004年3
月) p191-206

<参考インタビュー>

株式会社金龍興行社長 東山総二郎氏 (2014年12月15日 実施)